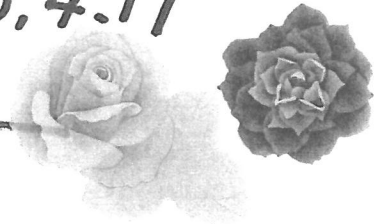


国語科 ☆ 新中2のみなさんへ

2020.4.17



はじめまして。今年度 国語科を担当します^{せまた}山田^{ひとみ}仁美です。1年間よろしくお願いします。

早速ですが、休校期間中の学習についてお知らせします。

🌸 必ずしてほしいこと

- ① 教科書 P32~P33 「枕草子」の本文を何度も音読しましょう。
→ 授業再開後に暗唱テストを行います。

↑
OZU-1に書いて
覚えるのもいいね!!

スタディサプリで
「枕草子」の解説を視聴することができます。
内容の確認に使用してください。

- ② 文法プリントで復習をしておきましょう。
文と文節、単語分けまでの内容をプリントにまとめました。
苦手を克服しておきましょう。得意は伸ばすアップ!!

- ③ 読書をしなさい。
小説、物語、エッセイなどジャンルは問いません。(マンガ×)
読書をし、読んだ感想や発見、気付き、疑問を OZU-1 にまとめなさい。

⚠️ 読む本が無いという人は、
教科書 P192~ 「走れ×ロス」を
読みなさい。

補足

枕草子の事前学習において
読み方の確認 →

ちぎろう ← 近う ← やまの ← 山の ← おかし ← をかし ← とびちがいたる ← 飛びちがいたる
い言ああささ ← 言わはえ ← うぶれれ ← ひおけ ← 火桶
ななやま ← なほ ← やまぎわ ← 山ぎは

文法 確認問題

① 次の文章を読んであとの問いに答えなさい。

よだか^{よだか}は、東に^{あづま}みくへい鳥^とです。顔^{かほ}は^{あたま}うしろ^{うしろ}に^{うしろ}、みそ^{みそ}を^をつけた^{つけた}ちう^{ちう}はだ^{はだ}らで、^らくち^{くち}は^はひら^{ひら}た^たへん^{へん}で、耳^{みみ}は^は裂^ひけて^{けて}い^います^{ます}。足^{あし}は^はあ^あか^かの^のあ^あし^しを^をま^まつ^つて^てい^いました^{ました}。一^い間^{かん}も^も歩^あけ^けま^ません^{せん}。

ほか^{ほか}の^の鳥^{とり}は、も^もう、よ^よだ^だか^かの^の顔^{かほ}を^を見^みただ^{ただ}け^けでも、い^いや^やにな^なって^てい^いました^{ました}。

○ 右の文章は①②の段落、③④の文でなまけてゐるが。

それぞれ漢数字で答えなさい。

①	②
---	---

① それぞれの文を、《例》にならって、文節に分けなさい。

《例》日が昇る。↓ 日が／昇る。

① 大きな音がした。

② 急いで外へ出て行った。

③ 毎朝近所の人と会う。

④ おや、あれは何だろう。

⑤ 東の空が明るくなった。

③ それぞれの文を《例》にならって、単語に分けなさい。

《例》日が昇る。↓ 日／が／昇る。

① 目を丸くする。

② 手を頭の後ろで組む。

③ あれが私たちの学校です。

④ 新しいノートに名前を書いた。

⑤ 記者はゆっくり駅を出て行きました。

④ 次の文章は、いくつかの文からできているか。その数を漢数字で答えなさい。

「おーい。」

遠くから声がした。振り返ると、それは田中君だった。

田中君はバタバタと走ってくると、せまじくおもうと言った。

--

⑤ 次の文は、いくつかの文節からできているか。その数を答えなさい。

① 母がカレーを作っている。

② それは、やってみたら案外簡単にできるかもしれないよ。

③ 道を歩いていると、おばあさんに道を聞かれました。

③	②	①

発展 確認問題を解いてみよう。

② 五つの文からなる文章を一つ作りなさい。

--

① 四つの文節からなる文を一つ作りなさい。

--

文法 確認問題

解答例

① 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

☆よだかは、奥にみたてていす。顔はじつぱりに、みそをしけたが、
らぶらぶと、耳まで裂けていす。足は、
一間とも歩かせ。

☆ほかの鳥は、もう、よだかの顔を見ただけでも、いせになって、
した。

○ 右の文章は①②の段落、③④の文でなす。

それぞれ漢数字で答えなさい。

① 二つ ② 四つ

③ それぞれの文を、《例》にならって、文節に分けなさい。

《例》日が昇る。↓ 日／が／昇る。

① 大きな音がした。

② 急いで外へ出て行った。

③ 毎朝近所の人と会う。

④ おや、あれは何だろう。

⑤ 東の空が明るくなった。

⑥ それぞれの文を《例》にならって、単語に分けなさい。

《例》日が昇る。↓ 日／が／昇る。

① 目を丸くする。

② 手を頭の後ろで組む。

③ あれが私たちの学校です。

④ 新しいノートに名前を書いた。

⑤ 記者はゆっくり駅を出て行きました。

④ 次の文章は、いくつかの文からできているか。その数を漢数字で答えなさい。

「おー」

遠くから声がした。振り返ると、それは田中君だった。

田中君はバタバタと走ってくると、せまきむすぶうに言った。

四つ

⑤ 次の文は、いくつかの文節からできているか。その数を答えなさい。

① 母がカレーを作っている。

② それは、やってみたら、案外簡単にできるかもわからないよ。

③ 道を歩いていくと、おばあさんに道を聞かれました。

③	②	①
六	七	四

【発展】 確認問題を解いてみよう。

② 五つの文からなる文章を一つ作りなさい。

「〇」が五つあればOK!

【例】 私は、大学時代太宰治の研究をしていた。彼の作品は、有名である。人間失格、斜陽などが挙げるときりが無い。その中でも、富嶽百景が私は一番好きだ。その理由をまたいつの日かお伝えしたい。

① 四つの文節からなる文章を一つ作りなさい。

【例】 多量で食べるとのどにツマりますよ。

ネ →

ネ →

ネ →

“ネ”で区切れるところを

三つ作り、最後は“ヨ”をつけてみよう。